

昨日配布しました「通知表について」の文書をご覧いただけましたか？いよいよ明日が前期の通知表渡しです。親子で見て、後半がんばるぞ〜！という気持ちをもってくれたら嬉しいです。来週いっぱいまで回収します。お家からの一言、押印、よろしくお願いいたします。



大江の風



9月30日
祝No.80

29・30日は「道徳祭り」

「道徳祭りって何？」と思われることでしょう。文部科学省の研究実践協力校、熊本市研究モデル校を受け、コロナ禍でなければ、県内外の先生方の学びの場として、研究発表会を大々的に行う予定でした。昨年度から集合型の研修はできなくなり、本年度は、悩みに悩んで配信型（動画配信・紙面発表）で発表を行います。今月は「道徳祭り」来月は「特活祭り」と題して、「職員一丸となって研究に取り組む！研究は楽しく！」を合言葉にがんばります。本校の研究テーマは「主体的・協働的に学び、心豊かに未来を切り拓く子どもの育成～本音で語り合う特別活動と道徳科を目指して」です。先生たちが主体的・協働的でないと子どもたちも主体的・協働的であるはずがない・・・手前味噌ですが、本校の職員は、本当に子どもたちのために思い、よくやってくれます。29・30日は、文部科学省の浅見教科調査官と小学館の編集者の方々、教育委員会の方々に、道徳科の授業を3本、また、5年生の音楽、3年生の国語、総合、社会でのICT活用の授業を見ていただき、収録もしました。それから掲示物もいっぱい写真を撮られました。それが全国に発信されます。大変名誉なことです。自信をもって、子どもたちの姿で、大江のよさを伝えられます。それが何よりも嬉しいです。



お役様がいらっしやる朝。掃除をしてくれてありがとう。やっぱり気持ちよくお迎えしたいですものね。

【道徳祭り1日目】

《5年生 節度・節制》



《6年生 相互理解・寛容》



「自制する自分になるために」主人公の弱さに共感して深く考えていました。「～する」と「～しすぎる」の違いは何だろう。本当に心をコントロールするって難しいね。たくさんの先生方に参観されても、プロのカメラマンが寄ってきても、いつも通りいきいきと学習する5年生の姿に感心しました。



どうして理解し合えるのか・どうして理解し合えないのかを真剣に考えました。主人公が「なぜサムを憎む気持ちが消えたのか」を考えると相手を理解するにはどんなことが大事なのかを多面的多角的に考えられた6年生は、すごいなあと思いました。これからの生き方にかかっています。

《授業研究会》



感染防止のため、低・中・高学年部に分かれて各会場をZOOMでつなぎ、授業研究会をしました。文科省の浅見調査官から、本校の研究の価値づけをしていただき、授業の子どもたちの姿をたくさん褒めていただきました。これからも一致団結して子どもたちのために研究を深めていきます。エイエイオ～！なのだ。